



石谷 滋規 Shigeki Ishigai



井上 雄介 Yusuke Inoue



岡村 苑子 Sonoko Okamura



奥川 夏妃 Natsuki Okukawa

JAPAN 2022

若手日本画グループ展

2022年6月5日(日)～12日(日)
10:00～18:00 ※最終日16:00まで ※木曜休廊



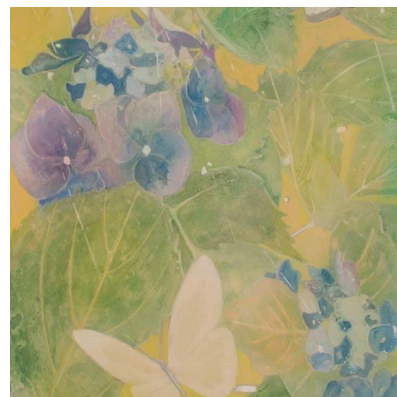
佐野 史佳 Fumika Sano



鈴木 博稀 Hiroki Suzuki



戴 琳 TAI, LIN



森下 麻子 Asako Morishita





「秋の香り」

石谷 滋規

Shigeki Ishigai

江戸時代の着物の柄を参考に日本画と組み合わせました。

素朴で可愛い柄は季節感もあり、仔鹿の愛らしさを引き立たせる為に一役買ってくれました。

- 2020年 グループ展「若鶉会」(日本橋三越画廊) 第75回春の院展 入選
- 2021年 個展 石谷滋規日本画展(アートリンクギャラリー) 第76回 春の院展 入選 展覧会 日本画の可能性 若手作家からの提言(古川美術館)古川美術館賞 受賞
- 2022年 第77回 春の院展 入選
- 現在 日本美術院 院友



「GIFT #1」

井上 雄介

Yusuke Inoue

日本独自の文化である"kawaii"、アイドルをはじめとする崇拜的事象、アニメや漫画にみられる2次元要素を日本画に落としこみ制作しています。

- 1995年 愛知県生まれ
- 2022年 愛知県立芸術大学大学院 博士前期 日本画領域 修了
- クリエイターズマーケット2019(ポートメッセなごや) RASIN(羅針)(松坂屋名古屋店) KENZAN(東京芸術劇場) 山本冬彦推薦作家展5(銀座中央ギャラリー) 再興第106回院展(東京都美術館)



「はるのひ」

岡村 苑子

Sonoko Okamura

色彩を利用して、こころの動きや、様々な温かさや冷たさを表現しています。

- 1997年 愛知県生まれ
- 2016年 東邦高校 美術科 卒業 卒業制作最優秀賞
- 2021年 ホテルプラ王山 絵画展
- 2022年 愛知県立芸術大学 美術学部 日本画専攻 卒業
- 現在 愛知県立芸術大学 大学院 日本画領域 在籍



「jewel」

奥川 夏妃

Natsuki Okukawa

日々のお出合いや経験を絵として再構築した時、自分の中にある潜在的な部分を表現できるのではないかと。

- 1996年 愛知県生まれ
- 2014年 東邦高校 美術科 卒業 卒業制作最優秀賞
- 2021年 再興第106回院展 初入選
- 2022年 愛知県立芸術大学 美術学部 日本画専攻 卒業 卒業制作最優秀賞 第77回春の院展 初入選
- 現在 愛知県立芸術大学 大学院 日本画領域 在籍

JAPAN 2022

若手日本画グループ展

2022年6月5日(日)～12日(日)

10:00～18:00 ※最終日16:00まで ※木曜休廊

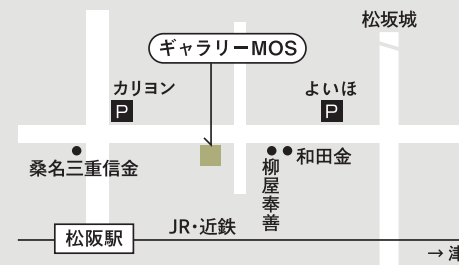


www.matsumotokamiten.com

松本紙店

〒515-0083 三重県松阪市中町1870 松本紙店2階

TEL:0598-21-0603



■松阪駅西口から徒歩7分

次代の日本画壇を担う気鋭の愛知県立芸術大学日本画専攻出身の作家8人の展覧会です。

普段目にする景色は日常というものになることで通り過ぎてしまいがちです。

絵を通して観ることで心の機微に触れる時間となれば幸いです。

ぜひ、ご高覧下さいませようご案内申し上げます。

ギャラリーMOS 松本 恵介



「向こう側」

佐野 史佳

Fumika Sano

大学一年生の時から、レトロで昔懐かしい街並みや建物をテーマにしています。今この瞬間目している当たり前の日常、いつか時間に押し流されて消えてしまうものたちを、画に留められたらという想いで制作しています。

- 1997年 愛知県生まれ
- 2016年 学校法人南山学園聖霊高等学校 卒業
- 2018年 愛知県立芸術大学 美術学部美術科 日本画専攻 入学
- 2021年 グループ展「春の讃歌展」vol.7(東京九段羅画廊、東京) グループ展「干支展(寅)FINAL」(愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SA・KURA、愛知)
- 2022年 愛知県立芸術大学 美術学部美術科 日本画専攻 卒業
- 現在 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科美術専攻 日本画領域 在学中



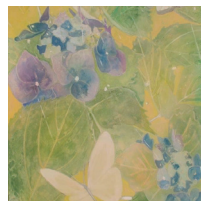
「遠か」

鈴木 博稀

Hiroki Suzuki

レトロモダンな雰囲気や風景や人物、動物など幅広いモチーフを日本画の材料で描いています。箔や岩絵具を用いて光のうつろいやモチーフの表情を大切にすることで現代にも合わせやすい情緒的な作品づくりを大切にしています。

- 1995年 愛知県生まれ
- 2019年 再興第104回院展初入選 以降、105回、106回入選(東京都美術館/東京)
- 2020年 CBC翔け! 二十歳の記憶展(愛知県美術館アートスペースG/愛知)
- 2021年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 博士前期課程 日本画領域 修了 若手日本画グループ展 JAPAN2021(ギャラリーMOS/三重) 鈴木博稀 三浦紗和子 2人展 繰り返し届く: 選択された言葉と絵(ギャラリーMOS/三重)
- 2022年 第1回 絵と言葉のチカラ展(松坂屋上野店/東京)
- 現在 愛知県立芸術大学非常勤 日本美術院院友 神山財団 芸術支援プログラム第6期奨学生



「再生」

戴 琳

TAI, LIN

蝶のイメージは美しく幻想的で、まるで魂の神秘感のようです。蝶は創作の手配の上で美しい期待の象徴として、死の再生に対する想像です。

- 1996年 台湾台南生まれ
- 2022年 愛知県立芸術大学美術研究科日本画領域 終了
- グループ展
- 2021年 「the BLUEs台湾出身の画家四人グループ展」、ガレリア、デ、アルテ、名古屋、日本
- 2019年 「Kaohsiung Awards 高雄賞」、高雄市立美術館、高雄、台湾
- 受賞
- 2021年 第16回CBC翔け! 二十歳の記憶展、中日新聞社賞、名古屋、日本
- 2021年 第106回再興院展、初入選、名古屋、日本



「折り紙」

森下 麻子

Asako Morishita

動物は私たちに優しい気持ちや思いやりを思い出させてくれる、慈愛に満ちた生き物だと思います。見る人の心が、安らかで温かい気持ちになるように思いを込めて描きました。

- 1986年 三重県生まれ
- 2013年 第19回 松伯美術館 花鳥画展 優秀賞
- 2015年 愛知県立芸術大学 大学院 美術研究科博士後期課程 日本画領域 卒業
- 2018年 「森下麻子日本画展 -小さな鼓動-」(名古屋 松坂屋)
- 2019年 「森下麻子日本画展」(名鉄百貨店) 「森下麻子日本画展 -小さな息吹-」(gallery seek)
- 2020年 愛知県立芸術大学 春の院展作品 買い上げ 「森下麻子日本画展 -ささめごと-」(gallery seek)
- 2021年 「森下麻子日本画展 -小さな命への賛歌-」(東急百貨店たまプラーザ店) 「森下麻子日本画展 -果報者-」(gallery seek) その他 グループ展多数
- 現在 日本美術院院友